

戦略的イノベーション創出推進プログラム (S-イノベ)
研究開発テーマ「高齢社会を豊かにする科学・技術・システムの創成」
追跡評価報告書【公開版】

評価概要

各課題ともテーマ終了後も企業の自己資金や公的資金を得て研究開発を継続しており、特許取得や情報公開も積極的に行っている。製品化・上市された成果物には、一部に未だ派生的なものもあるが、本テーマにおける「経済的な発展」と「QOLの向上」の両立を目指すという目標をおおむね達成したといえる。

本テーマは、10年という長期間にわたって超高齢社会のグランドデザインに関わる複雑で未踏の世界に挑んだものであった。今後も長期の研究開発プログラムが設定されることを期待するが、その際には、研究成果の社会実装に向けて、各課題のテーマ目標をよりの確に把握し、情報共有して取り組むことが望まれる。

今後は、各課題において開発されたモノやサービスをどのように有機的に組み合わせれば高齢者の社会参画をさらに延長できるかを追究し、経済効果とQOLに関する評価指標を明確にしながら社会実装を実現していくべきである。そのためには変容する高齢者の価値観や身体機能、さらには最先端技術の動向を常に把握していくことも重要になろう。

本テーマを通じて試行錯誤しながら生み出された課題解決の方法論、研究資源、および評価指標は、活力ある高齢社会のグランドデザインのためにこれからも生かされていくであろう。近い将来、本テーマを発展させるための新しい国家的プロジェクトを立ち上げ、高齢社会を豊かにする技術やシステムの社会実装を続けることで、その成果が一つのイノベーションに繋がることを期待する。

以上